

第30回重要無形文化財保持団体秀作展

日本の伝統美と  
技の世界

題字：万代香華（鈴鹿墨（有）進誠堂）

令和6年 10/18(金)～27(日)

会場 三重県総合博物館(MieMu) 交流展示室ほか

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田3060 TEL 059-228-2283 FAX 059-229-8310

開催時間 9:30～16:30 休館日：月曜日〔入場無料〕



●記念講演「無形文化財の防災」

10/17(木) 13:00～14:10 (聴講無料)

講師：高妻 洋成氏 (独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター長)

会場：イスのサンケイホール鈴鹿

(〒513-8701 三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号)

●製作実演

10/19(土)・20(日)【色鍋島、伊勢型紙】

10/26(土)・27(日)【輪島塗、本美濃紙、伊勢型紙】

実演時間：9:30～16:30(休憩時間：12:00～13:00)

※実演は途中休憩のため実施していない時間帯があります。

主催/全国重要無形文化財保持団体協議会

全国重要無形文化財保持団体協議会鈴鹿大会実行委員会

共催/鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会、三重県教育委員会、伊勢型紙技術保存会

協力/伊勢型紙産地協議会、鈴鹿市観光協会、三重県総合博物館

問い合わせ先

全国重要無形文化財保持団体協議会鈴鹿大会実行委員会事務局

鈴鹿市文化スポーツ部 文化財課内

〒513-8701 三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号

TEL 059-382-9031 FAX 059-382-9071



©ZENJYUNYO, SUZUKA

# 第30回重要無形文化財保持団体秀作展

## ～日本の伝統美と技の世界～

わが国には、古くから優れた工芸技術が伝えられており、その芸術性及び歴史的価値は、貴重な国民的財産でもあります。

本秀作展は、16の重要無形文化財保持団体と24の関係市町村によって構成される「全国重要無形文化財保持団体協議会」の総合的な作品展として、作品展示及び製作実演等を広く一般に公開することによって伝統工芸技術の普及促進を図るため開催するものです。

皆様には、この機会に陶芸、染織、漆芸、和紙など、伝統に基づく卓越した技と美の世界に触れていただきたいと存じます。

### ●重要無形文化財とは

文化財保護法に基づき、演劇、音楽、工芸技術その他の無形の文化的所産で、我が国にとって歴史上又は芸術上価値の高いものを「無形文化財」と言います。無形の文化財は、人間の「わざ」そのものであり、このうち、特に重要なものを「重要無形文化財」に指定し、同時に、これらの「わざ」を高度に体現しているものを保持者または保持団体に認定し、我が国の伝統的な「わざ」の継承を図っています。

### ●保持団体

柿右衛門製陶技術保存会／色鍋島今右衛門技術保存会／小鹿田焼技術保存会／越後上布・小千谷縮布技術保存協会／本場結城紬技術保持会／重要無形文化財久留米緋技術保持者会／喜如嘉の芭蕉布保存会／宮古上布保持団体／久米島紬保持団体／伊勢型紙技術保存会／輪島塗技術保存会／津軽塗技術保存会／石州半紙技術者会／本美濃紙保存会／細川紙技術者協会／越前生漉鳥の子紙保存会

### ●実演団体紹介

色鍋島今右衛門技術保存会(佐賀県・昭和51年4月30日指定)／伊勢型紙技術保存会(三重県・平成5年4月15日指定)／輪島塗技術保存会(石川県・昭和52年4月25日指定)／本美濃紙保存会(岐阜県・昭和44年4月15日指定)



色鍋島 色付け(色鍋島今右衛門技術保存会)



伊勢型紙 道具彫(伊勢型紙技術保存会)



輪島塗 沈金 彫り(輪島塗技術保存会)



本美濃紙 紙漉き(本美濃紙保存会)